

あきる野市中央図書館

「五日市憲法草案」特別展開催

～五日市憲法草案と起草者たちの肖像～

「五日市憲法草案」とは

昭和43年、旧五日市町の深沢地区にある旧家（深沢家）の土蔵から発見された、私擬憲法（民間有志による私案の憲法）です。

明治維新後、中央政府に対し議会（国会）開設を訴えて始まった自由民権運動のなかで、議会開設の前提となる憲法案を持ち寄ることとなり、日本各地の自由民権グループは私擬憲法を作成しました。

「五日市憲法草案」もそのひとつです。

現在発見されている私擬憲法の中でも「五日市憲法草案」は国民の権利の項目に多くの条文が割かれており、現在の「日本国憲法」と比較しても引けを取らない民主的な内容を含んでいることが大きな特色です。

東京都指定有形文化財「五日市憲法草案」特別展 五日市憲法草案と起草者たちの肖像

1 期 間 平成29年10月28日(土)～11月5日(日)（11月3日(金)は休館）

2 時 間 午前10時から午後5時まで

3 場 所 あきる野市中央図書館（あきる野市秋川一丁目16番地2号）

4 内 容

- ・「五日市憲法草案」の原本（部分）と深沢家に残されていた文書や図書資料から、起草に携わった人たちの姿が伝わる資料の展示
- ・10月28日(土)・30日(月)に展示担当者による展示内容の解説を2回ずつ開催（事前申込み制）

問合せ先 あきる野市中央図書館

課長：山根、担当：宮崎

電話：042-558-1108（直通）

FAX：042-550-3751